



「ロマンスナイト」掛けふとん

「ロマンスナイト」は、真綿（シルク）で羽毛を包んだ3層構造で、ふんわり柔らかな掛けふとんです。羽毛ふとん特有のカシャカシャした感じが苦手な人におすすめです。

蒸れにくく、保温力が抜群で、たいへん暖かくゆったり眠れます。また、天然素材使用だから、肌に優しくからだにフィット。羽毛を真綿でくるむ構造は、ほこりが出にくく清潔さを保ちます。



冷たい空気は伝わりにくく、ぬくもりは逃がしません。



85%以上のものをおススメします。というわけで掛けふとんの場合、ダウン

水鳥の肌着にあたるもので、1羽から10gしか採れません。タンポポの綿毛のような形で保温性・柔軟性に最も優れていますので、掛けふとんに最適です。

ダウン「羽毛」



真ん中の堅い軸に平面状に毛が付いています。柔らかさはありませんが、弾力性があるので、硬さが必要となる、枕や敷きふとんに使われています。

フェザー「羽根」



おふとんには、綿・羽毛・羊毛・ポリエステル・真綿（シルク）など様々な種類がありますが、今の主流はやっぱり羽毛掛けふとん。ところでふとんの中身には、「羽毛」と「羽根」の2種類あることを知っていますか？

ふとんにまつわる事、「わかっているようでよくわからない」「お店の人の説明がすべてになっている」。皆さん、こんな感じではありませんか？ その昔、おふとんを取り扱っていたのは、実はわた屋さんや呉服屋。松岡屋も、とおうい昔から、おふとんを扱ってきました。そこで今回は、おふとんの話題をお伝えしていきます。

意外に知らない？ おふとんの話。

上手な掛けふとんの選び方。

ふとん生地

羽毛が飛び出ないようにダウンプルーフ加工をしていますが、なかでもしなやかなもの（繊維が特に長い超長綿など）を選ぶと良いですね。



ふとんの中身

ふとんを上から押さえてみて下さい。中身にあまり硬い芯のような部分がないければ問題ありません。また、手を放したとき、ふんわりと元に戻ればOKです。

キルティング

中の羽毛がかたよらないように、立体キルトやツインキルトなどがほどこされているものが良いですよ。



アレルギーの人にもおすすめできる、洗えるおふとん。



掛けふとん、敷きパッド、枕など

MICROMAXTM COMFORTER

最先端の繊維技術から誕生した、フェイクダウンです。ダウンのように、柔らかく、保温性に優れているだけでなく、耐久性も兼ね備えています。洗濯機で洗えますので、清潔に快適に使っていただけます。アレルギー体質の方や、羽毛のにおいの気になる方、清潔に過ごしたい方におすすめです。

おふとんの打ち直し（リフレッシュ）

昔から行われてきた、おふとんの再生です。うまく利用すれば安く無駄なく、またおふとんや座ふとんに生きかえります。（綿の質によっては打ち直しができないものもありますのでご注意ください）羽毛ふとんも羽毛を洗って、新しい羽毛ふとんができます。お気軽にご相談下さい。



松岡屋



〇七・秋号 発行：松岡屋

おふとんについてもお邪魔します。

おふとんの注ぎ直しなど、ご希望とあればお伺いします。お値段もおふとんのブランドがかなり格安です。ご利用の際はフリーダイヤルまでお気軽にどうぞ。

0120-63-0618

